

# 5年生 理科 家庭学習プリント No.1

組名前 ( )

## 1. 天気の変化①

5年生の理科は「天気の変化」がスタートです。空を見上げて、天気を観察しましょう。そして、今日のお天気を判断しましょう。

＜観察の約束：空や雲を観察する時には、絶対に太陽を直接見ないようにしましょう。＞

天気予報を見ると、晴れ、雨、くもりなどありますが、今日の天気はどうでしょうか。今の空の様子を見て、今の天気は何かを自分で考え下に書きましょう。また、なぜその天気にしたのか理由も書きましょう。

例 今日（4月30日10時ごろ）の天気は

くもり

です。

その天気にした理由

くもりにした理由は、晴れているけれど、雲がたくさんあり、かんぺきに晴れとは言えないので、くもりにしました。

また、雲は多くても、雨は降っていないので、雨ではないと思いました。

自分の考え

今日（\_\_\_\_月\_\_\_\_日\_\_\_\_時ごろ）の天気は

です。

その天気にした理由



# 5年生 理科 家庭学習プリント No.2

\_\_\_\_\_組名前 ( )

## 1. 天気の変化②

前のプリントで、自分で天気を考えたと思いますが、テレビなどの天気予報はどのようにして天気を決めていると思いますか？

雨が降っていれば、今日の天気は雨ですね。

では、晴れとくもりのちがいは一体何でしょうか？

実は、天気の晴れとくもりの違いは、空全体の**雲の量**をもとに決められています。教科書9～10ページを見ながら、下の文章を完成させましょう。

また、教科書11ページのいろいろな雲を探そうを見て、それぞれの雲を見た日を記録しよう。(学校に来た時に、見た時の様子を教えてほしいなと思います。)

### 晴れとくもりの決め方

空全体の広さを\_\_\_\_\_としたとき、  
雲のしめる量が\_\_\_\_\_～\_\_\_\_\_のときは「晴れ」、  
\_\_\_\_\_～\_\_\_\_\_のときは「くもり」。

天気は、\_\_\_\_\_や\_\_\_\_\_と関係がある。

天気は、\_\_\_\_\_の量が増えたり減ったりすることや、\_\_\_\_\_が\_\_\_\_\_ことによって変化している。

\_\_\_\_\_にはいろいろな種類があり、中には\_\_\_\_\_をふらす\_\_\_\_\_もある。

[いろいろな雲をみた記録]

・巻雲… ( 月 日 時頃)      ・層積雲… ( 月 日 時頃)

・巻積雲… ( 月 日 時頃)      ・積乱雲… ( 月 日 時頃)

・乱層雲… ( 月 日 時頃)



# 5 年生 理科 家庭学習プリント No.3

組名前（

）

## 1. 天気の変化③

天気は、空全体の雲の量によって決まることが分かりました。

では、天気はどのように変わっていくのか、観察しましょう。

一日の中で午前と午後の天気や雲のようす（量や形、動き）を調べて、天気の変わり方をワークシートに記録しましょう。

- ・ くもりか、晴れの日を観察しましょう。
- ・ 1 回の記録は 5 分～10 分で終わります。
- ・ 2～3 日間位取り組みましょう。日にちはあいてしまってもかまいません。（必ず 2 日は取り組みましょう。ただし、すでに雲の観察シートを提出した人は、1 日以上を観察でかまいません。）
- ・ お家に人にお話ししてから観察に行きましょう。安全に気を付けて観察しましょう。

### 観察のコツ

1、1 日の中で午前と午後の観察場所、観察方向は同じにする。

（別の日に観察する場合は前の日に観察した場所とちがう場所でもかまいません。1 日の中で観察する観察場所と観察方向はかえません。）

2、目印になる建物を書き、雲の様子や空の様子を書き、色をぬる。

（絵が書けない場合には、写真をはってもかまいません。）

3、雲の量を考え 0～10 の数字に丸をつける。

4、雲の様子を言葉で書く。

5、午後のワークシートに、午前の雲の様子と比べて気付いたことも書く。